

山行報告書

作成:2006年10月15日 愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	白山	目的[方法]	紅葉狩り及び展望
期間	2006年10月7・8日	形態	避難小屋泊
参加人数	4人		

行動記録:

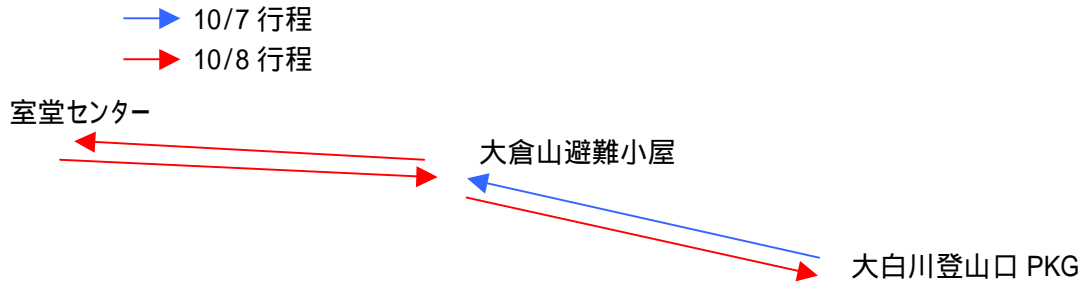
10/7(土) 曇りのち雨

岩津市民センター-PKG(700) == 豊田東 IC== ひるがの高原 SA== 荘川 IC== 大白川登山口 PKG (1000,1030) --- 大倉山避難小屋着 (1300) 泊 TS1

10/8(日) 雨

起床 (430) TS1(550) - 室堂センター (730,830) -- 避難小屋(940,1000) - 登山口着(1150) -- 大白川温泉 (1220,1305) == 郡上八幡 IC (1500) == 松平 IC == 岩津市民センター-PKG(1740)

概念図:



日誌:

10/7 岡崎を予定通りに出発。荘川 IC で高速を降り、大白川登山口着、駐車場は広く、30 台以上は駐車できるがこの日は 10 数台だった。登山口にはトイレ、休憩舎があり十分前泊できる施設があるなと思いました。天候は山が近づくにつれ雨が降り出し、久しぶりに最初から雨具を着用しての登山となった。登山口付近の紅葉はまだでしたが、ブナ林にはいって 1700 ~ 1800m 付近から紅葉が始まっていました。登山道(平瀬道)は、特に荒れたところ、迷うところもなく 1 本道を歩きながら紅葉の写真を撮り、ゆっくり歩行で計画通りの時間で大倉山避難小屋に到着。小屋には 10 数人の先客が休憩をしており、天候をみはらいながら、室堂センターまでいくとのこと。天候は雨が段々激しくなる模様で家族(子供同伴)は早目に出発したほうが良いかなと思いました。私達の後に何人かが来たが、休憩後室堂へと向かった、休憩をゆっくりとった後、早くも夜の夕食の準備、結局小屋に泊まったのは親子 2 人と私達だけで、10 人位は泊まれる小屋(トイレはなし)でした。天候の方は明日の晴れの期待もむなしく強風、強雨、また夜中にはみぞれが降り出し寒い中での小屋泊りとなった。

10/8 天候は風雨強く、寒い最悪の天候であるが、朝食を温かくとり、寒さ対策して、室堂センターまで目指すことになった。登山道は特に問題ないが、標高が高くなるにつれ、道にも降雪がみられ、滑りやすいので充分注意しながらの登山となった。途中での景色は紅葉と雪、薄氷とのバランスが大変綺麗であった。室堂センターが近づくにつれ景色は秋から冬模様となり初冬の登山となり、室堂付近の紅葉散策はできませんでした。積雪量は約 10cm、天候も曇りなので展望が望めない、山頂は中止し体を温めて早目の下山としました。雪道に注意しながら、避難小屋に到着、荷物を整理し下山開始、天候は回復傾向であるが 2 日間とも雨具着用となった。途中、Hさんグループとの遭遇となり状況報告を行い無事下山となる。

感想:

白山の紅葉散策であったが? 想定外の冬化粧の白山登山! 紅葉散策は少してきたが、反省として寒さ対策をしっかりするべきだと感じました。今後の山行計画に反映します。